

三保地区

三保地区別計画推進策定委員会

地域 三保町

緑区の中央に位置し、地区の南側は旭区に隣接しています。北側約半分には、いくつかの集合住宅と既存の住宅など、住宅地が広がっています。南側には「三保市民の森」など広大な緑地が残されていますが、ここ数年間で開発が進み、住宅が増えています。

また、特別養護老人ホームなどの高齢者施設が多くあります。

<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

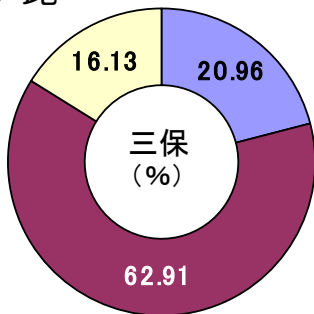
震災時避難場所（地域防災拠点）：三保小学校

地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

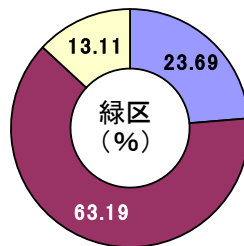
令和元年(2019年)9月末

人口比

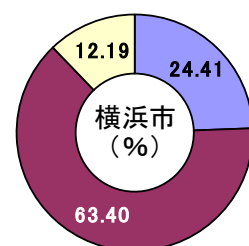


75歳～	1,504人
65～74歳	1,715人
15～64歳	9,661人
6～14歳	1,609人
0～5歳	869人
合計	15,358人

□ 高齢化率(65歳以上) ■ 生産年齢人口比率(15~64歳) ○ 年少人口比率(0~14歳)



75歳～	22,028人
65～74歳	20,929人
15～64歳	114,577人
6～14歳	14,867人
0～5歳	8,908人
合計	181,309人



75歳～	472,212人
65～74歳	443,935人
15～64歳	2,379,379人
6～14歳	283,586人
0～5歳	173,729人
合計	3,752,841人

地区別計画推進策定委員会の開催状況

第1回

令和元年8月24日

14:00~15:30

三保町自治会館

- ・三保地区別計画について
- ・「見守り・居場所づくり検討委員会」の取組報告
- ・第3期三保地区別計画の中間振り返り（意見交換）

通信No.17 発行

第2回

令和2年1月25日

14:00~16:00

三保町自治会館

- ・三保地区別計画について
- ・第4期地区別計画策定に向けて「見守り・居場所づくり検討委員会」の取組報告
- 今後三保地区内で必要な取組について（グループワーク）

通信No.18 発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」令和元年度地区別計画推進状況



三保地区



地域の「居場所づくり」を進め、
落ち着いて活動できる街を目指します！

令和元年度は以前から進めている居場所づくりに
ついて話し合いを進めました。

すでに利用を開始している『さんさんルーム1号館』につづき、
『さんさんルーム2号館』が令和元年10月にオープンしました。
開設や運営にあたり、管理運営委員会を中心に検討を重ねています。



さんさんルーム2号館が開設！

第1回地区別計画推進策定委員会では『さんさんルーム2号館』の利用方法や
運用方法について話し合いました。そして、第2回地区別計画推進策定委員会
では今後の活動など具体的な報告が行われました。

オープンしたばかりの『さんさんルーム2号館』を
地域の多くの方々に知ってもらい、また利用してもら
うため、趣味活動（書道、写真、ヨガ、折り紙）を
行う予定です。

誰でも使いやすいようにルールを決め、
『さんさんルーム1号館』とともに地域の財産としてみんなで協力して活用して
いきます。



第4期三保地区別計画の策定に向けて

第2回地区別計画推進策定委員会では、三保地区の
課題や今後必要な取組みについて意見交換を行いました。

地域の担い手、情報の伝達方法、地区内での交流
など様々な取組について話し合いが行われました。



「居場所づくり」などの第3期計画を推進しながら、次の第4期計画に
向け取り組めるとよいことを引き続き検討していきます！

三保地区別計画推進策定委員会



三保地区別計画推進策定委員会
令和元年11月発行第3期 No.7 (通算 No.17)

三保地区別計画推進策定委員会通信

第1回三保地区別計画推進策定委員会を開催しました！

令和元年8月24日（土）三保町自治会館において、「令和元年度第1回みどりのわ・ささえ愛プラン三保地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

これまでの取り組みの報告と、状況の共有を行い、計画を推進するための話し合いがおこなわれました。

また、新たな居場所として検討されていた「さんさんルーム2号館」について、令和元年10月の開所に向け運用方法や具体的な活用内容に焦点をあてて意見交換を行いました。



▲委員会の様子

これまでの取り組み

以前から進めている「居場所づくり」について話し合いを重ねてきました。

すでに利用を開始している「さんさんルーム」（三井住建道路(株)関東支店 南関東営業所 別棟会議室）に加え、新たな居場所としての「さんさんルーム2号館」開設に向け、地域の方々が使いやすいように打合せや調整を行ってきました。

さんさんルーム



使用ルールのパンフレット



さんさんルーム2号館



新しい地域の居場所「さんさんルーム2号館」が
令和元年10月から使えるようになったよ！

詳しい利用案内は、三保地区の各自治会で配布しているほか、さんさんルーム2号館の入口で入手できます。
多くの方のご利用をおまちしています！

第3期三保地区別計画の中間振り返りを行いました。
これまでの取り組みの振り返りと課題を中心に
意見交換を行いました。

三保地区別計画（平成28～令和2年度）



目標1 地域でのつながりを大切に、活動を活発にしたい

【活動報告】

- ・ウォークラリー、とうもろこし収穫祭、ふれあい給食、体操教室等について報告がおこなわれました。
- ・イベントの周知方法などの課題について意見交換が行われました。



目標2 落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい

【活動報告】

- ・学習支援「サンサン」を始めました。
今後集まりやすさなどを考え、さんさんルーム2号館でも開催。
- ・自治会と老人会で月1回定期的に交流の場を設け、自由にあつまって歓談をしています。



目標3 地域が団結して、防災力を高めたい

【活動報告】

- ・三保小学校地域防災拠点での防災拠点開設訓練を行いました。
訓練には三保小学校5年生も参加しました。
- ・各自治会単位の防災訓練について報告がありました。
定期的に無線機を使った訓練を実施しています。



- さんさんルーム2号館を地域の活動場所として、みんなで使うためのルールをきめたよ！
- 三保地区別計画第3期計画の振り返りをしたよ。第4期計画策定に向けても、地域の様々な意見を整理しながら、話し合いを進めていくよ！

委員紹介 委員会は下記各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●主任児童委員
- 保健活動推進員 ●消費生活推進員 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●老人クラブ連合会
- 防犯指導員 ●少年補導員 ●ボランティアみほ ●隣友会 ●三保おやじ団 ●友愛活動推進員
- 三保小学校PTA ●三保小学校

＜連絡先＞ 三保地区 地区別計画推進策定委員会事務局
緑区生活衛生課 TEL：930-2364



三保地区別計画推進策定委員会
令和2年3月発行第3期 No.8 (通算No.18)

三保地区別計画推進策定委員会通信

第2回三保地区別計画推進策定委員会を開催しました！

令和2年1月25日（土）三保町自治会館において、「令和元年度第2回みどりのわ・ささえ愛プラン三保地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

居場所づくりの成果である「さんさんルーム1号館」や「さんさんルーム2号館」の活用など、令和元年度前期の活動を振り返りました。

また、第4期三保地区別計画の策定に向けて、今後の地域に必要な取組について、意見を出し合いました。

【第2回三保地区別計画推進策定委員会の様子】📷



令和元年度の取組

さんさんルーム2号館オープン！

「さんさんルーム1号館」につづき、「さんさんルーム2号館」が令和元年10月にオープンしました。

「さんさんルーム2号館」の開設にあたり、管理運営委員会で検討を重ね、利用方法やルールを決めました。

会場を多くの方に知ってもらい、地域の方々に利用してもらうため、書道、写真、ヨガ、折り紙など様々な趣味活動を行う予定です。



📄 開設のご案内や
趣味活動のご提案などの
チラシを作成・配布

地区社会福祉協議会会報📰
でも特集ページがありました



今後、三保地区でどんな活動をしていきたいか、また、どんな課題があるか、グループで意見を出し合いました！ ➡裏面に続く

今後に三保地区内で必要な取組・課題

Aグループ

- ・地域の担い手不足に着目し、どのように発掘していくかという視点で議論した。
- ・PTA 活動も担い手が少ないのが現状。
- ・子育て世代が集まるには、活動中の子供を見てくれる人が必要。ボランティアを募るなら様々な媒体で広報を。

Bグループ

- ・担い手不足、つながりの希薄化、情報の伝達について議論した。
- ・地域の中で日頃から関わる機会が少なくなりつつある。
- ・地域の取組への潜在的ニーズはあるが情報が届かず参加者が少ない。
- ・情報伝達の方法に工夫が必要。

Cグループ

- ・担い手の負担が減るよう、運営方法の見直すことも大切。
- ・新たな居場所で、地域の様々な活動団体に利用促進を図ることも大切。
- ・団体間交流の機会をつくるとつながりの輪が広がっていくのではないかな。
- ・集まることで交流につながるから大切。

Dグループ

- ・活動が高齢者中心。若い世代の活躍も期待したい。
- ・回覧をしても参加者が少ないこともある。地域の行事の時に他の行事のPRをしてはどうか。
- ・団体同士の交流・参加が大切。

各グループで活発な意見交換が行われました。活動・取組での悩みや課題では、担い手不足、情報の伝達方法、地域のとつながりの希薄化などがあげられました。これから取り組めたらよいこととして、情報伝達の工夫、地区内での交流、地域のニーズ調査などが提案されました。



今回あがった意見を元に、みんなでよりよい地区づくりを進めていきましょう！

委員紹介

三保地区別計画推進策定委員会は、下記各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●主任児童委員
- 保健活動推進員 ●消費生活推進員 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●老人クラブ連合会
- 防犯指導員 ●友愛活動推進委員 ●隣友会 ●三保おやじ団 ●三保小学校PTA
- 三保小学校 ●さんさんルーム2号館管理運営委員会

三保地区別計画（平成28～令和2年度）

目標1

地域でのつながりを大切にし、活動を活発にしたい

目標2

落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい

目標3

地域が団結して、防災力を高めたい



<連絡先> 三保地区別計画推進策定委員会事務局 緑区生活衛生課 TEL：930-2364